

平成 30 年 2 月 稲荷山図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 30 年 2 月 23 日（金） 13 時 50 分から 14 時 30 分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	<p>(1) 光が丘図書館（以下「光」） 管理係長、運営調整係長・係員（2）、事業統括係長、子供事業統括係長 ※光が丘図書館長は欠席</p> <p>(2) 稲荷山図書館指定管理者（株式会社ヴィアックス）（以下「稲」） 稲荷山図書館長、同館業務従事者、本社スタッフ（2）</p>
内容	<p>① 施設管理について</p> <p>（光）エレベーター工事の様子はどうだったか。 →（稲）工事前に周知ポスターを館内に掲示した。さらに、工事開始後、また、臭いの出る工事のある場合には掲示を追加したほか、工事終了後には協力のお礼を掲示した。開館時間中、音が出る工事もあったが、思ったほど大きな音ではなく単発的に発生するものだったので気にならなかった。一方、臭いは気になったので、入口の自動ドアを開放状態にし、カウンターの後ろの扉を開けて換気を行った。結果として工事についての苦情はなかった。</p> <p>→（光）エレベーターの扉に手を挟まないよう注意する貼り紙は貼ったか。 →（稲）業者でないと貼れない場所があるため、業者に依頼する。</p> <p>（光）12 月の、絵本のじゅうたんコーナーで声が大きいとの注意を受けたことに対する苦情について →（稲）普段、子供に読み聞かせをしている方はいるが、それほど大きな声の方はいない。今回は、読み聞かせではなく、話し声がかなり大きかったためにお声がけした。</p> <p>② 職員体制・会計収支について</p> <p>（光）障害者サービス事業経費の支出について →（稲）バリアフリー映画会は経費がかからない。今年度は、ほかに盲導犬を呼んだイベントをする予定であったが、相手のスケジュールが合わず実施できなかった。このため、障害者サービス事業費の支出は発生しない予定。</p> <p>（光）年度末に向けた一般事業費の執行状況について →（稲）デジタルサイネージの設置や資料のデジタル化に係る事業での執行を 3 月に予定している。</p> <p>③ 一般事業について</p> <p>（光）12 月実施の「東京大学の昆虫標本」について →（稲）東京大学総合研究博物館に所蔵している昆虫標本箱を 9 箱お借りし、展示した。環境省の絶滅危惧類に指定されているオガサワラシジミなど貴重な標本もあったため、職員が常に同席した。解説パネルも展示をしたが、参加者からは「わかりやすかった」とい</p>

った声があり、じっくり読んでいる来場者の姿が見られた。今後も「昆虫」という特色を活かした事業を継続して実施していきたい。

(光) 12月実施の「あなたの似顔絵描きます！」について

→ (稲) 八坂小学校の図工の先生から話があり、申込みのあった方の似顔絵を描くイベントを初めて実施した。関連資料として絵の描き方の本を展示したが、あまり貸出しにはつながらなかったため、今後の課題と考えている。大変好評だったので、次回の開催も決まっております定員に達している状況。

(光) 1月実施の「図書館福袋」について

→ (稲) 一般向け35袋、児童向け30袋、青少年用5袋用意し、7日間で全て貸出しとなり終了した。スペースが限られているため補充しながら、無くなり次第終了という形をとった。福袋を目当ての利用者もあり、人気の事業となっている。児童向け福袋を借りた児童の保護者の方からは、福袋の資料をきっかけに、それまで興味のなかった分野に興味を抱いたという感想をもらい、当初の目的を達成できたように思う。

(光) 3月開催予定のバリアフリー映画会について、障害者団体へ周知しているか。通常のホームページ等の広報だけだと、障害のある方が気付かないのではないか。

→ (稲) 今回が初めての実施で、考えがそこまで行き届かなかった。区の所管課に連絡して団体を紹介してもらえないか等、確認する。

(光) 2月、3月の事業について。

→ (稲) 2月は中里郷土の森と連携し、稲荷山憩いの森でバードウォッチングのイベントを実施する。まず、稲荷山憩いの森でバードウォッチングを楽しんだ後、図書館に戻り、鳥についての講義や展示本の紹介を行う予定。そのほか英語のおはなし会を実施する。3月は、人形劇のほか、近隣の清水山の森で見ごろになるカタクリに関する資料の展示を予定。

(光) 平成30年5月に30周年事業として夜間に音楽会を行う予定となっているが、普段より遅くまで開館することになると思うので、事前に近隣の方にも周知をするとともに、参加者の帰宅時の誘導も安全に注意して実施するようお願いする。

→ (稲) 承知した。

④ 児童サービス事業について

(光) 12月、1月の学校支援の状況は。

→ (稲) 冬休み前にほとんどの学校で長期貸出を行った。学校によっては「福袋」や「おみくじ」を取り入れて、図書の時間に本を読むといった取組をしているところもある。

(光) 家庭での読書推進向上に向けた考えについて

→ (稲) 学校によっては親子読書のための読書カードを作っていて、読書旬間の時に配ったりしている。親子のコミュニケーションに本を使うことは大切だと思う。

(光) 12月参加の「八坂小学校応援団まつり」について

→ (稲) 八坂小学校で開催される応援団まつりに参加し、絵本の読み聞かせやクリスマスリース作りを行った。稲荷山図書館を利用している子供たちも多く、図書館をより身近に感じてもらう場とすることができた。